人件費の抑制	81	80
公債費負担の軽減	1	1
施設管理の見直し	12	12
未利用財産の売却	8	8

3　健全化判断比率の状況

（単位：%）

内容	20年度	計画初年度（21年度）		最終年度（24年度）
	実績	計画値	実績	計画値
将来負担比率	392.6	371.6	367.0	343.0

4　その他財政の早期健全化に必要な事項の措置の実施状況

・平成23年度以降の職員給与等の削減については、平成22年度中に方針を決定する。

・第三セクターの債務の償還方法等について関係金融機関と協議を実施し、本計画に棚上利息等の支払方法を反映のうえ、平成22年度中に計画を変更する予定である。

福島県双葉町　財政健全化計画実施状況報告（概要）

1　具体的な措置の実施状況

・投資的経費（大規模建設事業等）を抑制（当初計画どおり）

・過去に発行した地方債の繰上償還を実施

・「ふたばパークヒルズ住宅団地」の販売促進、遊休土地など処分可能な資産の売却等、収入増加策の推進

・議会議員の報酬、職員給与のカットを実施（継続）

2　歳入及び歳出に関する計画の実施状況

・財政健全化計画における平成21年度中の効果計画額と実績額の比較

（単位：百万円）

内容		効果額	
		計画額	実績額
歳入	地方債発行額	294	294
	一般会計	186	186
	公共下水道事業特別会計	108	108
歳出	地方債の繰上償還額	159	160
	一般会計	159	159
	公共下水道事業特別会計	—	1
	公的資金補償金免除繰上償還額	100	100
	公共下水道事業特別会計	100	100

3　健全化判断比率の状況

（単位：%）

内容	20年度	計画初年度（21年度）		最終年度（22年度）
	実績	計画値	実績	計画値
実質公債費比率	29.4	26.5	26.4	24.4

4　その他財政の早期健全化に必要な事項の措置の実施状況

・平成21年度の臨時財政対策債は限度額の借入となった。臨時財政対策債は実質公債費比率の算定から実質的に控除されるものの、今後借入額の抑制に努める。

大阪府泉佐野市　財政健全化計画実施状況報告（概要）

1　具体的な措置の実施状況

・第三セクター等改革推進債の活用により宅地造成事業会計を廃止した（当初計画どおり）。

・普通財産や処分可能な里道・水路を売却した（当初計画以上）。

・ふるさと応援寄附金制度について、更に広く寄附を募った（当初計画以上）。

・下水道事業会計への繰出金について、下水道事業債の発行許可に影響のない範囲で基準外繰出金を削減した（当初計画以上）。

2　歳入及び歳出に関する計画の実施状況

・財政健全化計画における平成２１年度中の効果計画額と実績額の比較

（単位：百万円）

内容	効果額	
	計画額	実績額
第三セクター等改革推進債の活用	6,575	6,575
遊休財産の処分		25
ふるさと応援寄附金制度の取組拡充		10
下水道事業会計への繰出金の削減	141	155

3　健全化判断比率の状況

（単位：%）

内容	20年度	計画初年度（21年度）		最終年度（39年度）
	実績	計画値	実績	計画値
連結実質赤字比率	26.42	—	—	—
将来負担比率	393.5	367.0	372.5	22.6

4　その他財政の早期健全化に必要な事項の措置の実施状況

・遊休財産の処分、人件費の抑制、公共施設の統廃合、指定管理者制度・業務委託化の推進など具体的実施にむけ、各関係部署における検討を開始した。

・平成22年度予算編成においては、経常経費抑制を図るため事務事業の見直しを実施し、約５千万円の削減を行うとともに、投資的経費についても計画に位置付けた継続事業を中心に、新規事業については、学校耐震化などの緊急性の高いものを厳選した。